

Kenko 首かけ式集音器

KHB-102

取扱説明書 Ver.1.1

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。安全に正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、本書は紛失しないように大切に保管してください。

はじめに ご使用前にお読みください

- 大切な場面で使用する場合は必ず事前に試聴してください。
- 本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本取扱説明書の図、写真の画面などは説明のために作成したものです。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複製することは、個人で楽しめる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外觀、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。

安全上のご注意

- ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するものです。
- 表示の意味は次の通りです。

	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。
	誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が予想される内容を示します。
	誤った取扱いをすると、人が損害を負ったり物的損害の発生が予想される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財に関わる拡大損害を示します。

図記号の例

- 記号は禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は○の中や近くに文章や絵で示します。
- 記号は強制(必ずやること)を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。左図は一般的な強制を示します。

危険



可燃ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投下などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。
本製品を高温の場所(真夏の車内、暖房器具のそばなど)で使用、保管しないでください。

警告



下記の発生時にはただちに使用を中止してください。
・本製品を使用して皮膚のかぶれや湿疹が表れたとき。
・本製品の使用中に何らかの聴力支障が表れたとき。
※放置すると症状の悪化の恐れがあります。



集音器本体・電池を火の中に投入したりしないでください。
※破裂する恐れがあります。
本製品を自転車やバイク、自動車を運転中に絶対使用しないでください。
本製品を足場の悪い環境や不安定な場所で使用しないでください。
※事故の原因となります。



お子様の手の届かない所に保管してください。
・小さな付属品を飲み込む恐れがあります。万一飲み込んでしまった場合は、直ちに医師に相談してください。

注意

本製品は医療用機器ではございません。



MRI(磁気共鳴画像診断装置)診断を受けるときは必ず本製品をはずしてください。
※故障の恐れがあります。
ペースメーカーをお使いの方は作動に影響を与える恐れがありますのでご使用をお控えください。



分解や改造は行わないでください。
内部は特に精巧にできています。またマイク部などを針、マッチ棒などでつつかないでください。
※故障の恐れがあります。



必要以上に大きな音で聞かないでください。
※耳を痛める恐れがあります。
始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。
音量は少しずつ上げてご使用ください。
他人に本製品を貸したり、他人から借りたりするのはやめてください。
※耳に合わず、耳を痛めたり、耳の病気が感染する恐れがあります。

注意



付属のACアダプター以外使用しないでください。
※付属のACアダプター以外を使用すると故障の原因になります。
強い衝撃を与えないでください。
※本製品の誤った取り扱いにより万一生じた破損などの責任は一切負いかねますので予めご了承ください。
乳幼児や自分で意思表示のできない方には使用しないでください。
※事故やトラブルの原因となります。
就寝時には使用しないでください。
※事故や体調不良の恐れがあります。
激しい運動をするときは、本製品を使わないでください。
※事故の恐れ、または落下による破損の恐れがあります。
携帯電話と一緒に本製品を使用しないでください。
※発生する電波により、ノイズが入ったり、音が小さくなるなどの影響を受ける可能性があります。
本製品を水で濡らさないでください。万一濡らした場合は、点検を依頼してください。本製品を装着したまま、入浴や洗髪はしないでください。洗顔時、ヘアスプレー使用時は、本製品を濡らさないようにしてください。
※事故の恐れがあります。

注意



本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
●砂、ほこり、ちりの多い場所 ●火の近く ●湿ったところ ●振動の激しい場所 ●温度・湿度の変化が激しい場所
使用環境および電池の状態により充電時間および電池持続時間は変化しますので目安としてください。

Q&A

故障かなと思ったら

音が聞こえない	電源は入っていますか?	電源スイッチを「入」側にしてください。
	ボリューム設定は適切ですか?	ボリューム設定を最適にしてください。
	イヤークリップに耳垢が付いていませんか?	付属のクリーンブラシできれいに掃除してください。 耳穴の掃除をしてください。
	電池が消耗していませんか?	ACアダプターを使用して充電してください。

仕様と性能

ノイズキャンセリングモード	周囲の雑音小さくなり、より音がクリアになります。 ※使用環境により効果に差が出ますので適宜切り替えてご使用ください。
出力制限装置	内蔵
基準周波数	1600Hz
最大音響利得	50dB ± 5dB
使用音量調節	10段階
使用電池	リチウムイオンポリマー
消費電流	11mA以下 / 3.7V
電池寿命	500回充放電可
充電時間	約4時間
内蔵電池持続時間	約10時間
電源	ACアダプター(DC5V, 1A)
音声	モノラル
サイズ	160×135×19mm
重量	約34g
使用温湿度	10℃~40℃ 30~85%(結露しないこと)
保存温湿度	-10℃~60℃ 30~85%(結露しないこと)
同梱品	集音器本体、USB接続ケーブル、ACアダプター、イヤークリップ(大、中、小各2個)、クリーンブラシ

生産地：台湾

発売元：株式会社 **ケンコー・トキナー**

〒164-8616 東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル

ケンコー・トキナーホームページ <https://www.kenko-tokina.co.jp/>

★ 製品に関するお問い合わせ



お客様お問合せフォームは
こちらのQRコードから。
ケンコー・トキナーお客様相談室
☎0120-775-818
携帯・IP電話からは
03-6840-3389
※通話料金が掛かります。
「ケンコー・トキナーお問い合わせ」
で検索。

受付時間：月～金 9:15～17:30(土、日、祝日、年末年始、夏季休業等を除く)

お願い 本体やACアダプターなどの廃棄方法は、お住まいの市町村の方法に従ってください。

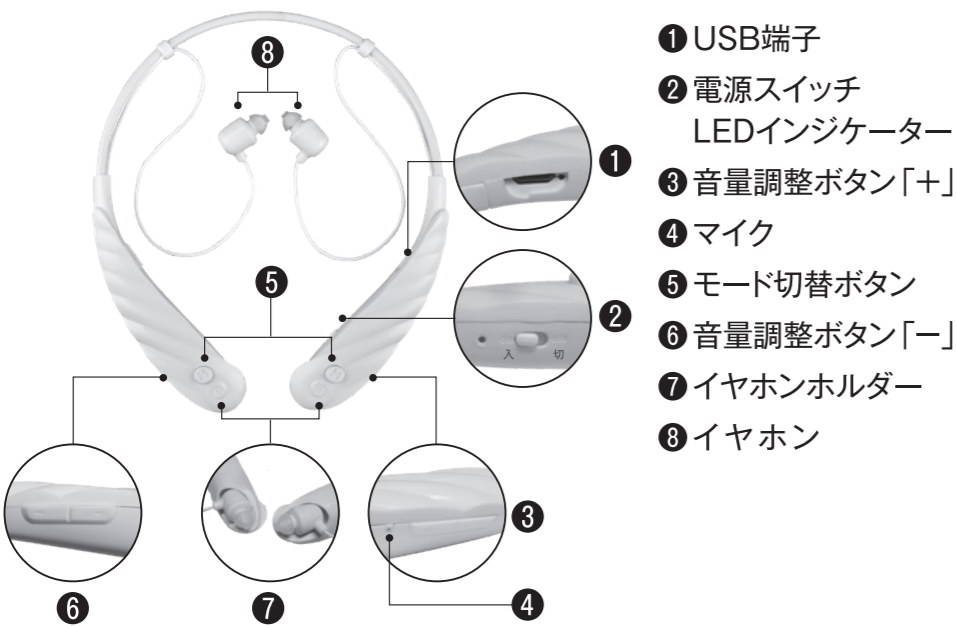
セット内容



- 1 集音器本体
- 2 USB接続ケーブル
- 3 ACアダプター
- 4 イヤーキャップ
- 5 クリーンブラシ

大、中、小 各×2個(白)
自分の耳穴のサイズに合わせて3つのイヤーキャップから選択できます。

各部の名称



- 1 USB端子
- 2 電源スイッチ
LEDインジケータ
- 3 音量調整ボタン「+」
- 4 マイク
- 5 モード切替ボタン
- 6 音量調整ボタン「-」
- 7 イヤホンホルダー
- 8 イヤホン

本製品の保存・保管方法

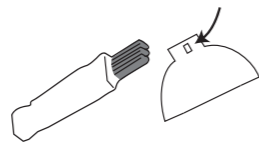
本製品を使用する前は綿棒等で耳をきれいに掃除してください。使用後は付属のクリーンブラシでイヤーキャップの周りの耳垢等の汚れをきれいに掃除してください。耳垢等の汚れにより、イヤーキャップが詰まり故障する恐れがあります。

使用前



耳をきれいに掃除してください。

使用后

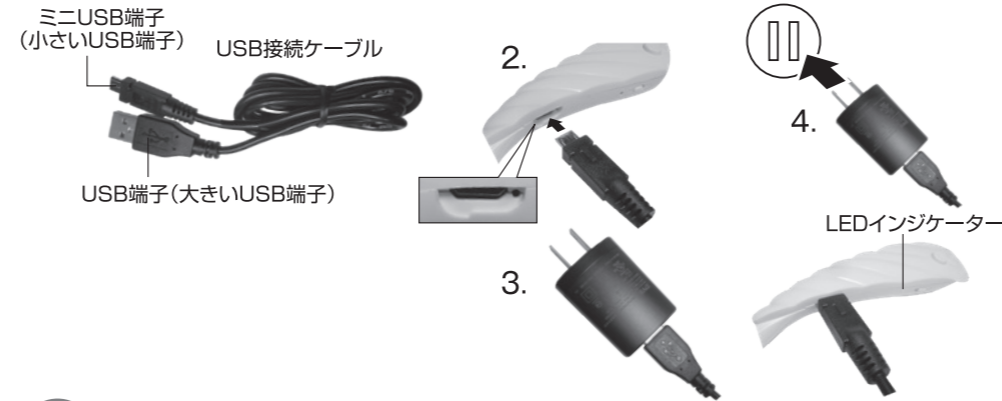


クリーンブラシで掃除してください。

充電方法

本器と付属のUSB接続ケーブルを使用して付属のACアダプターに接続します。USB接続ケーブルとACアダプターの取り付けは、ここに示す方法で行ってください。取り付け方法が正しくないと、本器が破損したり、火災の原因になることもあります。

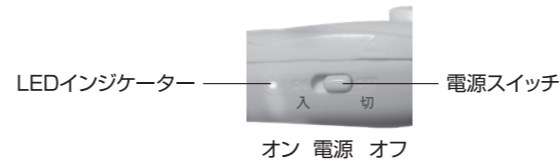
1. 本器の電源をオフにします。
2. ミニUSB端子(小さい方)を本器のUSB端子に接続します。各USB端子の向きに注意してください。
3. USB接続ケーブルの大きい方をACアダプターに差し込みます。
4. ACアダプターをコンセントに接続します。LEDインジケータが赤く点灯し、充電を開始します。充電が終了するとLEDインジケータが青く点灯します。



- 初めて使う際はまず約4時間充電して、電力を確保してください。
- フル充電時連続約10時間使用可能です。
※使用環境および電池の状態により充電時間および電池持続時間は変化しますので目安としてください。
※音量を急激に上げるとハウリングをおこすことがあります。
- できるだけ毎日充電してください。
長時間使用しない場合でも週に一度は充電してください。

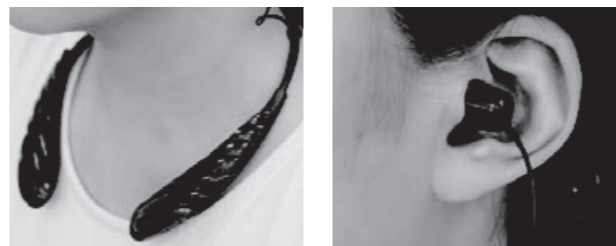
電源のオン/オフ

電源スイッチを「入」側にスライドすると電源がオンになります。電源がオンになるとLEDインジケータが赤く点灯し、約10秒ごとに点滅します。電源スイッチを「切」側にスライドするとLEDインジケータが赤く点灯し、電源がオフになります。



集音器のつけ方

1. 集音器を首にかけ、左右鎖骨の位置になるようにセットします。
2. イヤーキャップを耳穴に入れて、両耳しっかりとつけることでハウリングが起きません。
3. 電源をオンにします。左右の音量調整ボタンを操作し、自分に合ったレベルまで音量を上げてください。



モード切替

Ⓜボタン(モード切替ボタン)を短く押すとモードが変更します。Ⓜボタンを押すごとにお知らせ音が鳴り、モードが切り替わります。モードは2種類です。

一般モード : 一般の環境下で使用できます。
ノイズキャンセリングモード: 周りの雑音を下げ、にぎやかな環境下でも使用できます。



ハウリング(ピーピー音)の抑制方法

集音器がピーピーという現象をハウリングといいます。ハウリングは集音器で増幅された音が漏れて、再び集音器のマイクに入ることにより起こります。このために集音器の音を大きくするほどハウリングしやすくなります。スイッチを入れた状態で集音器を机の上に置いたり、耳に入れる際にピーピー言ったりすることは、集音器が音を増幅している証拠で、故障ではありません。イヤーキャップのサイズが耳穴に合っていないと、音が漏れてハウリングの原因になりますので、耳穴のサイズにあったイヤーキャップを選んでください。その時、集音器にイヤーキャップを取り付ける際、イヤーキャップが集音器から外れないように取り付けて下さい。集音器がきちんと耳穴に入っていないと間から音が漏れハウリングの原因になります。

音量調節

本集音器は10段階の音量調節が可能です。左右の音量調整ボタンを押した際、お知らせ音を発し音が変わったことを教えてくれます。



- 音量が大きすぎると耳の負担が大きくなり、聴力が大きく損なわれる恐れがあります。自分に合った音を調節してください。

保証規定

保証期間:お買上げ日より1年間

- | | |
|---|---|
| (1) 修理の際は必ずお買上げ店舗のレシートを添付のうえ、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。 | (4) ご購入年月日・ご購入店名のなきものは無効です。 |
| (2) お買上げ店舗のレシートの添付なき場合は有料修理となります。 | (5) レシートは大切に保管してください。 |
| (3) 正常な取り扱い中に故障を生じた場合以外には有料修理となります。(下記①～⑩など)
① 取扱いの乱用、使用法の誤りによる故障
② 保存上の不備のため温度などによって生じた故障
③ 火災や浸水・天災によって生じた故障
④ 当社以外の場所にての修理・改造・分解による故障
⑤ その他類似的起因による故障
⑥ 消耗品(LED等)のお取り替え
⑦ 落下、衝撃、砂・泥かぶり、冠水、浸水などによる故障
⑧ 個人売買およびオークションなどでご購入の場合 | (6) 修理品に送料が掛かった場合はお客様にてご負担です。 |
| | (7) 当社製品を使用して付随製品が故障した際の保証しません。メモリーの破損やデータの消失などに関しては一切の責任を負いかねます。 |
| | (8) 出張による点検・修理・取扱説明・設定等には無償・有償を問わず対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。 |
| | (9) 本保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan. |
| | (10) 本保証は保証規定により無償修理を約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
[お願い] 修理に関しましては修理箇所、内容を明確にご指示ください。 |

■個人情報について

※本保証を通じてお客様からご提供いただいた個人情報を、修理完了後、速やかに廃棄いたします。
※ご協力いただきました記入事項につきましては、ご提供いただきました個人情報のうち、年齢・性別等個人を識別、あるいは特定できない情報と関連付け、統計的データに加工して利用する場合があります。
※当社は、お客様の個人情報を第三者へ開示いたしません。但し、以下の場合を除きます。
● お客様の承諾を得た場合。
● お客様の明示した利用目的の達成に必要な範囲内において、業務委託先に個人情報を開示する場合。但し、この場合に当社は、法令上、個人情報の安全管理が図られるよう、当該業務委託先に対して必要かつ適切な監督義務を負います。